

1月給食だよ!

令和3年1月
萩野台共同調理場

新しい年を迎え、「今年こそは良い年にしよう!」と誰もが思いますね。とくに家族の健康は、誰もが願うことです。今年も、子どもたちの健康のために、おいしく安全で、しっかりと食べてもらえるような給食作りをしていきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月24日~30日は

ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん
全国学校給食週間

です!

日本の学校給食は、明治時代、山形県鶴岡市で屋食を持参できない子どもたちのために、おにぎりや魚、つゆの用意がはじまりました。その後、徐々に全国に広まった給食も第二次世界大戦で中断されました。

戦後、海外からの救援物資で再開された学校給食は、栄養が不足していた子どもたちの成長を助ける大切な屋食となりました。今は、豊かになった日本ですが、当時の気持ちを忘れないために設けられたのが「学校給食週間」です。

学校給食は、栄養補給をするだけでなく、食べものの働きや栄養のバランス、食文化などを学び、自然の恵みや作ってくれた人への感謝の心を育むための大切な食事です。学校給食週間には、学校給食の意義や役割について考えることを目的として、給食に関する様々な行事が全国で行われています。



大切に受け継いでいきたい日本の食文化「おせち料理」

季節の節目を大切に、豊作や家族の幸せ、子どもの健やかな成長を願って新しい年を迎えてきた日本人の心を「おせち料理」とお祝いしてみよう。

だて巻き(学問成就)

魚のすり身が入った卵巻きです。くるくる巻くことから巻物を連想します。巻物は、本のようなものです。教養のある立派な人になれるようにという願いが込められています。

くろまめ 黒豆(健康)

健康でまめに働けるようにという願いが込められています。

そうに お雑煮

もともとは、年神さまへのお供え物や餅などをいっしょに煮たものでした。神さまと同じものを食べることで力が授かると考えられていました。

おせち料理



きんとん(豊かな暮らし)

漢字では「金団」と書き、金塊にみたてた縁起の良い食べ物です。豊かな暮らしができますようにという願いが込められています。

えび(長寿)

ひげが長く、腰の曲がった姿から、長生きできますようにという願いが込められています。

かず 数の子(子孫繁栄)

たくさんの卵を持っていることから、子どもがたくさん生まれますようにという願いが込められています。